

「令和3年度請負事業体等災害防止協議会」

11月4日（木曜日）に林業労働災害の防止に向けた取組として、青森労働基準監督署と林業・木材製造業労働災害防止協会青森県支部の協力を得て、青森市内の田澤山国有林内において請負事業体等災害防止協議会を開催しました。

事業体10社13名、関係者16名、総勢29名が参加し、請負者である青森県森林連合会の担当者から作業概要等の説明の後、チェーンソーによる伐採作業とザウルスによる集材作業について安全点検を実施しました。



ザウルスによる集材作業



伐倒木の伐根を点検

次に、現地において安全点検結果の意見交換を行い、事業体からは「救急車の合流地点を重機にも貼ったらどうか」、「作業道に枝葉を敷いて滑り止めになっている」などの意見がだされていました。



意見交換の様子

意見交換の後、青森労働基準監督署、林業・木材製造業労働災害防止協会青森県支部、青森森林管理署から労働災害発生動向・伐木作業に係る安衛則の改正、災害事例等により安全指導を行い、今後も労働災害を発生させないように努力することを約束して閉会しました。